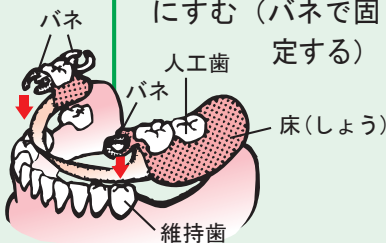
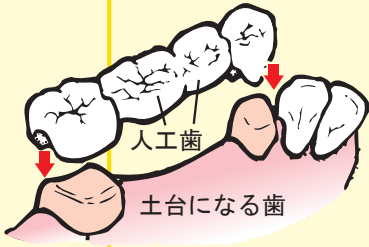


歯を失ったあなたへ

二度と生えてこない歯を失うことはとても残念なことです。しかし抜けたままに放置すると残っている歯に様々な問題がおきてしまいます。あなたのお口の健康を守るために、かかりつけの歯科医師とよく相談し、納得できる治療法で早めに修復治療を受けましょう。

●これまでの治療法（ブリッジと義歯）

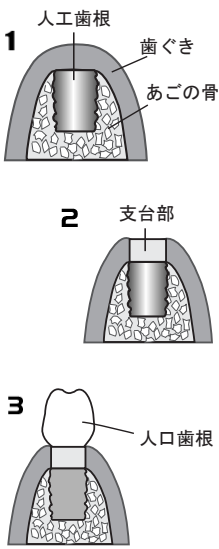
修復方法	良い点	考慮する点	その他
ブリッジ	<ul style="list-style-type: none"> 固定されるため、治療後の違和感はあまりない 修復材料によっては治療したことがほとんど判らないようにできる 	<ul style="list-style-type: none"> 支えに使う健康な歯を削る 支えの歯に大きな負担がかかる 修復物と歯ぐきとの間が汚れがたまりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 保険治療の範囲内で修復可能。ただし作ることができるブリッジに限りがある 天然歯に近い色調にできるセラミックスや、かみ合わせたときのあたりがより天然歯に近い貴金属による修復は、自由診療の対象 自由診療の費用は、使う材料等により幅がある
義歯	<ul style="list-style-type: none"> ブリッジによる修復ができないような場合でも対応できる 健康な歯を削らずにすむ（バネで固定する） 	<ul style="list-style-type: none"> バネによって支えの歯に負担がかかる 3～4割ほど噛む力が低下する 取り外し式である 入れたときの違和感が強い バネや床の下に汚れがたまりやすい 	<ul style="list-style-type: none"> 保険が適用される バネや床、人工歯を作る材料によっては自由診療になる 義歯の使用に慣れるためには少し時間がかかる



若々しい口元を演出する新しい治療法

インプラントのご紹介

歯を失ったとき、これまでのようなブリッジや義歯の治療に不安や不満を感じる方がいます。そのような方には、天然歯と変わらない感覚が満足感を与える新しい治療法『インプラント』をお勧めします。

治療方法	良い点	考慮する点	その他
<p>インプラント</p>  <p>1 人工歯根 歯ぐき あごの骨</p> <p>2 支台部</p> <p>3 人工歯根</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1本から多数歯の欠損まで適用範囲が広い ・ 顎の骨に直接固定するので、噛み心地が変わらずしかも良く噛める ・ 健康な歯を削らずに済む ・ 見た目では修復したということがほとんどわからない ・ 噛む刺激が顎の骨に伝わり、顎の骨がやせない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人工歯をのせる土台となるインプラントを埋め込む手術がある ・ インプラントができない全身疾患やお口の状態がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保険適用外の治療法である（自由診療） ・ 埋めるインプラントの本数や手術の難易度により費用は異なる ・ いつまでも良い状態でインプラントを保つには、日頃からのブラッシングによるプラークコントロールと、定期的な歯科医院でのチェックとお手入れが必須です

歯科医院での定期検診を忘れずに！！